

# JAMA/JAPIA統一データシート改正内容のまとめ (Ver.3.02)

- ・ 本資料は、JAMA/JAPIA統一データシートのバージョンアップ(Ver.3.02)による変更点をまとめたものです。 [19年10月1日リリース予定]
- ・ 最新版のJAMA/JAPIA統一データシートは、19年10月以降、JAPIAホームページ (<https://www.japia.or.jp/>) より入手できます。
- ・ JAMA/JAPIA統一データシートは、今後もバージョンアップされる可能性があります。

2019年10月1日  
一般社団法人 日本自動車部品工業会  
製品環境部会

# <Ver.3.02による改正内容一覧表>

ファイル	改正項目	改正内容	詳細説明
I. 記入帳票	1. 表紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バージョン、日付を更新しました。</li> <li>・改正の説明を追記しました。</li> </ul>	3ページ
	2. IMDSとの相互互換性向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IMDS由来の材料データのMATシートとの一致チェック廃止</li> </ul>	4ページ
	3. チェック追加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化合物含有率(最大値・最小値)の入力チェック追加</li> </ul>	6ページ
	4. 拡張子の変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記入帳票の拡張子を"xlsm"に変更</li> </ul>	7ページ
II. 外部リスト	1. 材料リスト MAT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JISZ3202を追加し、JIS材料を拡充しました。</li> </ul>	8ページ
	2. 化合物リスト IMDS_SUB	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IMDS BSLの変更内容(追加・修正・削除)を反映しました。</li> <li>・これに伴い、化合物名称(日本語)を見直しました。</li> <li>・REACHのSVHC(高懸念物質)のフラグを追加しました。(2019年7月16日追加分)</li> </ul>	(なし)

# I. 記入帳票の改正内容

## 1. 表紙

### JAMA/JAPIA統一データシート

Ver.3.02  
2019年10月1日

＜変更点＞  
バージョン、日付を更新  
しました。

JAMA/JAPIA統一データシートの改正を、下記の通り実施します。

＜2019年10月1日＞

- ・IMDSとの整合を図り、改正版(Ver.3.02)を発行しました。  
改正内容の詳細につきましては、JAPIAサイト掲載の資料を参照して下さい。
- ・欧州REACH規則のSVHCが、2019年7月16日に追加されましたので、外部リストを更新しました。

＜変更点＞  
改正内容を追記  
しました。

＜2019年6月1日＞

- ・IMDSとの整合を図り、小改正版(Ver3.01)を発行しました。  
改正内容の詳細につきましては、JAPIAサイト掲載の資料を参照して下さい。
- ・最新GADSL(2019 GADSL Version 1.1)に整合化し、外部リストを更新しました。
- ・欧州REACH規則のSVHCが、2019年1月15日に追加されましたので、外部リストを更新しました。

＜2018年10月1日＞

- ・IMDSとの整合を図り、改正版(Ver.3.00)を発行しました。  
改正内容の詳細につきましては、JAPIAサイト掲載の資料を参照して下さい。
- ・欧州REACH規則のSVHCが、2018年6月27日に追加されましたので、外部リストを更新しました。

＜2018年6月1日＞

- ・IMDSとの整合を図り、小改正版(Ver2.51)を発行しました。  
改正内容の詳細につきましては、JAPIAサイト掲載の資料を参照して下さい。
- ・最新GADSL(2018 GADSL Version 1)に整合化し、外部リストを更新しました。
- ・欧州REACH規則のSVHCが、2018年1月15日に追加されましたので、外部リストを更新しました。

2017年以前の改正内容は、非表示としました。

## 2. IMDSとの相互互換性向上

### IMDS由来の材料データのMATシートとの一致チェック廃止

IMDSとJAMAシートの相互互換性を向上させるため、IMDSデータをJAMAシートに載せる場合

- 1) IMDS由来の材料データを識別し、
- 2) 材料情報に対するJAMAシート外部リストとの照合結果をエラーから警告に変更

#### <運用上のお願い>

- ・IMDS由来データに対し、「警告」の表示が出ますが、これを理由に拒否しないでください。  
IMDSに報告するデータとして適切であるかどうかをご検討ください。
- ・IMDS由来データは、外部リストとの照合によるエラーが出ませんが、各社が内容に責任を持って適切に作成ください。
- ・IMDS由来データをJAMAシートへ記載する際の注意事項について下記を参照ください。  
JAPIAホームページ内 “IMDSのデータをJAMAシートに載せる際の注意事項解説”

#### ■ IMDS由来データの識別方法

「NodeID(材料)(IMDS管理)」(項目番号:46)への記入有無により識別

45	46	47	48
			構成材料
Node_ID [部品] (IMDS管 理)	Node_ID [材料] (IMDS管 理)	Node_ID [化合物] (IMDS管 理)	社内材料コード

元データ	NodeID(材料)欄 (項目番号:46)の記入方法	外部リストとの 不一致時の表示
IMDS由来	元データのNodeID(材料)	警告
JAMAシート 由来	記入しない (ただし、標準材料は、選択時 に設定されるNodeIDを記載)	エラー

## ■ XML出力方法

「NodeID(材料)(IMDS管理)」(項目番号:46)への記入方法により識別

	ユースケース	Node ID(材料)欄 (項目番号:46)の記入方法	XML出力
(1)	IMDSに材料が登録しており、その内容を利用する場合*1	登録材料のNode IDを記入	Node ID(材料)のみ*3
(2)	IMDSで部品単位で受信したデータシートに含まれる材料*2	「A」のみ記入	材料属性及び組成
(3)	IMDSに材料が登録されているが、その内容を利用しない/できない場合	登録材料のNode IDの先頭に「A」を付記する	材料属性及び組成
(4)	IMDSに登録がない材料	記入無し	材料属性及び組成

\*1 自社データシート/モジュール(材料)、承認データシート(材料)、公開データシート(材料)は利用可能

\*2 直接受信していない他社データシート(材料)、部品単位で受信したデータシートに含まれる材料は利用不可

\*3 NodeID(材料)を記述することで、IMDSの登録データを使用する(JAMAシートの材料・物質の記入内容は送信されない)

## ■ 入力例

(1)IMDS上の自社データシートの場合

タイプ 材料(所有データシート)

ID/バージョン 313108158 / 3

**ノードID 390494973**

ノード数 4

サプライヤー [REDACTED]

ノードIDを記入する

(2)IMDSで部品単位で受信したデータシートに含まれる材料

タイプ 材料(モジュール)

名称 EPDM

商品名 [REDACTED]

社内材料コード [REDACTED]

ノードIDの表示がないため、「A」を記入する

(3)ノードIDが分かっているがXMLに利用しない場合

“A”+“ノードID”を記入する

### 3. チェック追加

化合物含有率(最大値・最小値)のチェックを追加

従来は最大値、最小値の入力が不完全でも、エラーが表示されないケースがあったため、記入漏れが検出できるようにした

【変更前】最大値または最小値の一方のみしか記入されてない場合でも、固定値があればエラー表示なし

【変更後】最大値、最小値入力において一方のみ記載されているケースを検出してエラーを表示する

エラーメッセージ(新規)

[mes141:エラー] 化合物の含有率を範囲指定する場合は、最小値と最大値の両方を入力する必要があります。

## 4. 拡張子の変更

動作環境への対応のため記入帳票の拡張子を”xlsm”に変更

- ・Excel(97-2003ブック形式)“xls”を前提としたプログラムを改修し、動作環境を改善した

【変更前】 「.xls」

【変更後】 「.xlsm」

## Ⅱ.外部リストの改正内容

### 1. Material list

旧バージョンに対する変更点について

#### JIS材の充実

以下のJIS材を材料マスタに追加した（成分規定あり）。

JIS規格	材料コード
JISZ3202 （銅及び銅合金ガス溶加棒）	GCu, GCuZnSn, GCuZnNi



# (補足説明) 旧バージョンとの互換性について

## (1) 外部リスト

**互換性なし。**

必ずVer.3.02の外部リストを利用して下さい。

旧バージョンの外部リスト(Ver.2.01 ~ Ver.3.01)は、エラーチェックや選択入力が正しく動作しないため利用することができません。

## (2) CSVファイル

**互換性あり。**

旧バージョン(Ver.2.01 ~ Ver.3.01)にて作成したCSVファイルでも取り込みできます。

ただし、入力内容によっては、外部リストの見直しに伴い、エラーが発生する可能性があります。この場合データの修正が必要となります。